

久保洋子 ネット通信

vol.39

令和6年9月発行

<https://kubo-yoko.com/>

ごあいさつ

皆さま猛暑の夏を乗り切りお元気でお過ごしでしょうか。
各位の暖かいご協力のもと活動できることに感謝し、令和6年度上半期の活動通信をお届けいたします。



6月定例月議会 6月19日一般質問(主な要旨)

問1 能登半島地震で伝統的建造物群保存地区における被災した伝統的寺社や保存地区の住民等の意見や要望について、どのように把握しこのたびの補正にて、助成率を引き上げた復旧支援の取組とその理由、優先性を聞く。

答弁(村山市長)

被災した市内4地区の重要伝統的建造物群保存地区及び指定文化財については、発災直後の1月2日から4日にかけて、職員が現地パトロールを行い、被害状況を確認した。特に被害が大きかった卯辰山麓地区について、金沢職人大学校修了生の協力を得て、1月12日までに地区内にある全ての寺社の所有者等の現場立会いの上、被害状況の把握とともに修理や復旧に対する要望等を聞く。また、地震被害を含む修理・修景に対する補助制度や、工事前の許可申請

問2 金沢方式の検討について、市の実情をどのように分析・検討し、対象範囲や本市財政負担の見直しに反映していくのか。

答弁(村山市長)

金沢方式について、活動の自主性・自立性を担保することで地域の連帯を強め、協働を育むために大きな役割を果たしていること認識している。また、まちづくりの文化として、将来にわたって継承すべきものと考えている。

一方で、人口減少・少子高齢化の進展に伴い、地域活力の低下が懸念され、地域を取り巻く環境が変化の中で、地元負担の見直しが必要との声もお聞きしてきた。地域コミュニティを支える基盤を強化する上でも、持続可能な金沢方式への見直しが必要となっており、施設の老朽化や建築費の高騰などの影響も相まって、公民館児童館、消防団の施設整備における地元負担が大きな課題となっていることから、明年4月からの適用開始を目指して、負担軽減の在り方について検討していきたい。

問4 ギャンブルや薬物(オーバードーズ)依存症対策について

答弁(村山市長)

ギャンブル等依存症は、多重債務、貧困、虐待、自殺、犯罪等の問題と密接に関係しており、これらの問題に対する施策と有機的な連携が必要である。国は、ギャンブル等依存症対策推進基本計画に基づいて、医療・福祉・法律等の関係機関や当事者団体、関係事業者と連携しながら、計画的に依存症対策を進めていると認識している。本市は、依存症に関する相談を受け、その原因となる問題に応じた関係機関につないでおり、依存症の治療に向けて、当事者団体の紹介や医療機関の受診勧奨などを行っている。今後とも様々な支援機関等と連携した取組を続けていく。

問5 不登校支援について。本市の不登校の急増の理由についてと令和6年公表のアンケート結果から本市の不登校児童・生徒に対する支援体制を聞く。

答弁(野口教育長)

近年、登校に対する保護者の意識の変化に加え、長期化したコロナ禍で児童・生徒の生活のリズムが乱れやすい状況が続いた。良好な交友関係を築くことが難しく登校意欲が湧きにくくなったことが、不登校児童・生徒の増加につながっている。コロナ禍以前に比べて、不登校の要因は多様化・複雑化している。また学年が上がるにつれ増加傾向にあることに憂慮してある。

生活や、対人関係の不安などのほか、心身に関わる病気が生活リズムの乱れや体の不調を引き起こしていることが要因ではと考えている。さらに家庭環境が起因する場合も考えられ、家庭と密に連携を取りながら、多面的な視点から児童・生徒の状況や不登校の要因を探り、医療などの関係機関と連携して対応していく必要がある。教職員が児童・生徒一人一人の心身の変化をきめ細やかに把握し、悩みや困つていることに早期対応で児童・生徒にとり学校生活が安全・安心で楽しいものになつていくように努める。

医療と福祉と地域をつなぐ

久保洋子 議員事務所
〒920-0014 金沢市諸江町36-17
TEL.076-264-3536
FAX.076-264-3536
URL.<https://kubo-yoko.com/>



令和6年4月～9月 主な議員活動



▲ 4/15～16 議員研修視察(東京都内)

3月24日 移転オープンのKOGEI Art Gallery銀座の金沢・3月8日に開業した石川県アンテナショップ「八重洲いしかわテラス」・国立科学博物館他



◀ 7/1～2 女性視点の防災 減災女性議員勉強会(佐賀市)

講演・現地視察・能登半島地震等対応事例説明・レスキュー犬の訓練(佐賀災害支援研修センター) 1月1日20時に緊急招集された救助隊員5名、災害救助犬2頭が珠洲市に向かう2日15時半過ぎに珠洲市役所に到着、現場大混乱の中、救助犬を連れ一軒一軒確認の活動を実施した。



▲ 5/21 加賀友禅大使・ミス加賀友禅の活動報告 村山市長表敬



◀ 6/29 ロンドン五輪 女子柔道金メダリスト 松本薫氏 特別講演会 (ホテル金沢)

「自分らしく輝いて生きていくために」
～柔道・仕事・子育てについて～



▲ 7/29～31 総務常任委員会行政視察 (鹿児島市・都城市・神戸市)

鹿児島中央駅周辺のまちづくり・都城市ふるさと納税について・神戸市歴史的建造物の保存活用について 宮崎港19:10発～神戸港7:30着の行程の初力一フェリー船中泊での移動はきつかった。

◀ 8/22～23 都心軸再整備特別委員会行政視察(松山市)

松山市における地域整備方針の策定までの議論について調査する。

能登半島地震 支援活動より



7月の佐賀市勉強会場での募金箱の活動と、8月富山県連女性部会からの募金を受け取り、御礼と地震からの復旧復興について現状や支援活動等意見交換する。

7月7日、自民党県連女性局能登半島地震激励活動は、志賀町富来活性化センターにて地震被災者の励ましの炊き出し冷やしうどんを200食分と野菜ジュースを振る舞う。同時に諸江町在住の絵と書を趣味としている荒島英之氏に書道パフォーマンスを披露して頂き、訪れた方々に「氣」を力強く書き、元気を「元氣」の氣で頑張るの思いを込めました。